

2024年度入学式（2024年4月4日）

2024年4月4日、本学園の入学式がヨセフホールで行われ、新中学1年生173名、新高校1年生212名がラ・サールファミリーの仲間入りを果たしました。

入学式では、生徒入場、新入生指名点呼、入学宣明の後、校長先生が式辞を述べました。その中で、校長先生は手作りの風車を披露し、新入生に次のように語りかけました。

自分が風車だと想像してみてください。何があなたを動かしますか？ あなたにとっての風とは、何ですか？ これまでの成功を可能にした言葉、もの、自信、やる気、目標といったものが、これからは風として常にそばにあることを願います。

思い通りにいかずに風が弱まり、風車の回転が弱まってしまった時は、自分の内側にある原動力、例えば家族からあなたへの愛や信頼、友情、自分自身や他者への信頼と尊敬などを思い出しましょう。動き続けることがきつくなったら、ご家族、友人、先生からの助言を風として、あなたという風車を再び動かしましょう。

偉大な成功には時間と忍耐と意志の強さが必要です。諦めてはいけません。忍耐と強い精神力があれば、あなたが願うところまで行けます。今日は、自分の中にある大きな力を引き出すための新たなステージの始まりです。

聖書には「神が人間に聖なる息を吹きかけ、彼は命を得た」と書かれています。あなたが「神の息吹」を持ち、喜びと目的を持って生きることを神が望んでいることを忘れないでください。

その後、新入生代表が「校則を守り、勉学に励みます」と新入生宣誓を行い、来賓祝辞、保護者代表挨拶をいただいて、式典は終了し、新入生はラ・サールでの新たなスタートを切りました。

私たちの学校では、生徒やOBを「ラ・サーリアン」と呼び、そのラ・サーリアンが卒業後も年齢や地域をこえて家族のように密接な交流を続けます。その根元にある「家族のように助け合い、支え合う気持ち」を私たちは「ファミリースピリット」と呼び、大切にしています。こうしてファミリーのメンバーが増えることは、ラ・サーリアンたちにも、そして私たち学校教職員・寮教職員にとってもとても幸せなことです。

